

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	魚津市における魅力ある都市公園づくり														
計画の期間	令和04年度 ～ 令和06年度 (3年間)												重点配分対象の該当		
交付対象	魚津市														
計画の目標	魚津市では、都市再生とコンパクトシティー＋ネットワークの考え方を基にした持続可能なまちづくりを目的として令和2年7月に立地適正化計画を策定している。 人口減少・少子高齢化の進行を踏まえ、居住誘導区域内の公園について機能再編・分担を主とした再整備を行い、都市の魅力向上と公園ストックのより一層の活用を図る。 併せて、市内全域の都市公園について様々な利用者が快適に利用することのできる公園環境の実現を目指す。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		125	A	125	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R4当初)	(R5末)	(R6末)
1	機能再編による整備を行った都市公園の割合			
	機能再編による整備を行った都市公園の割合 （機能再編・分担による整備を実施した都市公園数）÷（機能再編・分担の対象となる都市公園数）×100	0%	6%	11%
2	機能再編前後で当該公園を利用した地域住民の増加率			
	機能再編前後で当該公園を利用した地域住民の増加率（アンケート調査） （機能再編後に当該公園を利用した割合）÷（機能再編前に当該公園を利用した割合）×100	100%	105%	110%
3	市内全域の公園におけるトイレ洋式化の達成率			
	市内全域の公園におけるトイレ洋式化の達成率 （市内公園の洋式トイレの基数）÷（市内公園の和洋式トイレの基数）×100	24%	30%	30%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	魚津市	直接	魚津市	－	－	魚津市都市公園ストック再編事業	都市公園の機能再編	魚津市	■	■	■			95		－
	A12-002	公園	一般	魚津市	直接	魚津市	－	－	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	都市公園の感染症対策等	魚津市		■				30		－
											小計						125		
											合計						125		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
魚津市産業建設部都市計画課	令和7年10月
	公表の方法
	魚津市ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	機能再編・分担による整備を行い公園の魅力向上が図られた。 トイレの洋式化により、トイレの利便性向上が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き公園施設の機能再編成を実施し、公園の魅力向上に努める。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	機能再編による整備を行った都市公園の割合		
	最 終 目標値	11%	事業費に制約があり整備が進まなかったため。
	最 終 実績値	5%	
2	機能再編前後で当該公園を利用した地域住民の増加率		
	最 終 目標値	110%	
	最 終 実績値	110%	
3	市内全域の公園におけるトイレ洋式化の達成率		
	最 終 目標値	30%	
	最 終 実績値	30%	